

- 瑞典 諸威間ルーサヴァラ キルナヴァーラ 鐵鑄會社所得稅 徵收割合協定成立 (1678)
- 日立機械評論 第30號 昭和12年10月 ニッケルクローム鋼に就て 菊田多利男 遠間駒五郎 (271) 鑄鐵の熱履歴に就て 宮下格之助 (283)
- 探鑄冶金月報 第10號 昭和12年10月 低品位ニッケル鑄製鍛試験 今里 民雄 (249)
- 東京工業大學々報 第6卷 第10號 昭和12年10月 金屬熔射被覆法の研究(第3報) 星野 優 武井 武 (517)
- 日本金屬學會誌 第1卷 第6號 昭和12年10月 ニッケル單結晶のヤング彈性率の測定 本多光太郎 白川 勇記 (217)
- 磷酸鹽水溶液で處理したマグネシウム合金の防蝕皮膜に關する研究 遠藤 彥造 齋藤 恒行 (219) 金屬中に於ける價電子(Valency electron)の勢力狀態 (Energ state)に就て(第7報)
- 亜鉛及び酸化亜鉛中に於てZnの外周準位に關係せるX線の發生及び吸收 佐藤 充 (232)
- 研究報告(三菱重工業名古屋航空機製作所) 第5卷 第9號 昭和12年9月 デュアルミン製プロペラーと試験片 渡瀬 常吉 (381) 45kg デュアルミン成分の下限に就いて 渡瀬 常吉 (387) 航空機用ピストンリングに就いて 渡瀬 常吉 (409)
- 電氣製鋼 第13卷 第16號 昭和12年10月 強靭ニッケル-クローム鋼の疲労試験 錦織 清治 林 美孝 (474)
- 日本鑄業會誌 第53卷 第630號 昭和12年10月 古河日光精銅所に於ける精銅並に加工 (II) ニッケル及珪素を含有する熱處理銅合金 西村 啓造 (667)
- 資源 第7卷 第9號 昭和12年9月 本邦工業原料供給地としての太平洋地域の重要性(1) 長岡 徳治 (1) 國内資源に依る金屬供給の充實に就て 樋口 喜六 (23)
- 北海道石炭鑄業會々報 第278號 昭和12年10月 時局と北海道石炭鑄業 辻 謹吾 (1) 昭和11年札幌鑄山監督局管内鑄業の概況 札幌鑄山監督局(12)
- 熔接協會誌 第7卷 第10號 昭和12年10月 鋼の電弧熔接用電極棒被覆剤の研究(第4報) Ca(OH)<sub>2</sub>-CaF<sub>2</sub>-Na<sub>2</sub>CO<sub>3</sub>系熔剤に就て 關口春次郎 (449) 熔接T接頭に關する研究 岡田 實 (453)
- 金屬 第7卷 第1號 昭和12年11月 耐熱合金 多賀谷正義 (625) 金屬の熱處理に於ける實際作業上の重要なポイント(3)
- 深層滲炭物の熱處理 ドイツの研究所 渡利彦四郎 (633) 山口 珍次 (640)
- 大日本鑄業協會雜誌 第45集 第539號 昭和12年11月 珪石煉瓦の高溫荷重抵抗性 近藤 清治 稲村 泰 (789) 研究報告(愛知時計電機株式會社) 第1卷 第4號 昭和12年10月 Mn含有量の多い超デュアルミン板 荒木 鶴雄 草川 稔 (347)
- 工業雜誌 第73卷 第923號 昭和12年11月 X線による電氣熔接部の検査に就て 岸 嶽 (518)
- 日本ニッケル時報 第5卷 第4號 昭和12年10月 磁性合金用としてのニッケル 本多光太郎 (430) ニッケルを主成分とする合金の狀態圖に就て 西村秀雄 (440) ニッケルを含有する金屬材料に就て 三島 德七 (463) 高導磁率高電氣抵抗合金の研究 三原 金吾 (504)
- エンヂニヤリング 第25卷 第11號 昭和12年11月 熟練工短期養成の可能性 (511) 組合線返應力を受ける延性材料の疲労破損法則並に許容應力の決定法(一) 寺澤 一雄 (512) Tungaloy Full-Back Milling Cutter 使用に就ての一考察 吉田 邦彦 (523)
- 工業化學雜誌 第40編 第477號 昭和12年11月 工業資源と我が化學工業の將來 (843) 電解濾過法に依る水酸化ニッケル沈澱の精製 岡 俊平 (849) 迅速定量法の研究(第3報) 新海 重行 (878) 満洲產粘土類より純アルミナの製造研究(第2報) 有森 豪 (885)
- 光度滴定法に依るマンガンの定量 平野 四藏 (888) 石灰石煅燒の際用ふる食鹽の作用に就て(第7報) 野田 稲吉 (899)
- 高級脂肪酸よりケトンの製取(第5~6報) 紀 喜一郎 (943) 一酸化炭素と水素とよりガソリン合成の研究(第32~33報) 常岡 俊三 村田 義夫 (947)
- 石炭時報 第12卷 第11號 昭和12年11月 人造石油製造事業法及帝國燃料興業株式會社法 燃料局 (2) フィッシュレー法に依る石炭液化と原料炭の問題(2) 竹井 政夫 (8) 石炭の液化に就て 遠藤 義臣 (20)
- 海外經濟事情 第21號 昭和12年11月 加奈陀對外及對日貿易年報(1936年度) (15)
- 鑄物 第9卷 第11號 昭和12年11月 蒸氣室釘の木型改造並型込方法に就て 名鐵濱松工場 (771) マグネシウム合金鑄物の改善に就て 丸山 五男 (776) 砂金丸棒の鑄造法 川口 壯吉 (783)

## 寄贈圖書紹介

合金の時效化 山田良之助 横山均次著

材料研究會編纂 最新工業材料叢書

デュアルミンに就て時效化による諸性質の變化及び其現象の機構を説明し併せて學說を述べ、次いで輕合金、銅合金、鐵合金其他の合金の時效現象の實例が記載され最後に焼入鋼の時效化及び合金の時效化に關する現象として鋼の燒戻脆性の現象に就て説明を加へられてある。

本書は合金の時效化に關する概念を得更に進んで研究に資するに有益な良書である。

發行所 常磐書房(東京市小石川區誠訪町55) 四六判 135頁 75錢 送料10錢